

「 女 た ち の 小 屋 」

池田 真也

#1 売れっ子のAV女優のミナコ。かわいい顔してわがまましほう
だい。

#2 今日の相手役はちょっと違う。疲れた中年男優のタカハシ。だ
さいけれども優しい人だ。からむときに「大丈夫」だなんて、思わ
ず笑っちゃった。こんなことは初めてだ。

#3 最近めっきり仕事がへった。そんなときはストリップ。先輩の
踊り子からのいやがらせがひどい。そんななかで同い年、ちよつと
頭のいかれたリリーだけはやさしくしてくれる。

#4 ミナコのマンション。食事を作っている。足音がするとドキド
キする。3人目の足音がミナコの部屋のベルをならす。入ってくる
タカハシ。嬉しそうなミナコ。ふたりの夕食は楽しい。

#5 「結婚するんだ。」小屋を出て行くリリー。今度こそ幸せにな
れたらいいね。

#6 ちよつと疲れちゃった。田舎に帰る。母親の白髪がふえた。美容師をしていることになっている。

母親「仕事もほどほどにしな、風邪をひいちやうよ。」

#7 撮影現場。わけもなく、いきなり泣き出すミナコ。いやだいやだ。なだめるスタッフ。最近はこんなことなかったのに。終わった後で。

タカハシ「何かあったの？」

ミナコ「ごめんね。」

タカハシ「よくあることさ。」

#8 小屋にいくとリリーがいる。

「もどつてきちゃった。」と明るく笑う。

「また一緒に踊れるんだね。」理由は聞かない。

#9 ようやく踊りがわかってきた。べしやりも板についてきて、なんだか舞台が楽しいんだ。

#10 もう主演は張れないけれど久しぶりにビデオの仕事がはいる。

18歳、売り出し中の新人は生意気でわがままで泣き虫のヤンキー。

そんな時代もあったねって、思わずわらったミナコとタカハシ。